

6 中学校及び義務教育学校特別支援学級卒業者の進路状況

(1) 進路の状況

卒業者の進路状況は、表 18 のとおりである。

卒業者 1,322 人のうち、進学者（進学者のうち就職している者を含む。）が 1,286 人（97.3%）で、前年度（95.3%）より 2.0 ポイント増加した。

表 18 中学校及び義務教育学校特別支援学級：状況別卒業者数

（単位：人、%）

卒業年度	卒業者計	進学者	専修学校 等入学者	社会福祉 施設入所、 通所者	就職者等	在家庭者	その他	(再掲)進学者 のうち就職 している者
27	1,415 (100.0)	1,369 (96.7)	25 (1.8)	- -	6 (0.4)	10 (0.7)	5 (0.4)	- -
28	1,625 (100.0)	1,573 (96.8)	24 (1.5)	- -	7 (0.4)	11 (0.7)	10 (0.6)	- -
29	1,625 (100.0)	1,577 (97.0)	18 (1.1)	- -	11 (0.7)	17 (1.0)	2 (0.1)	- -
30	1,575 (100.0)	1,511 (95.9)	35 (2.2)	2 (0.1)	8 (0.5)	17 (1.1)	2 (0.1)	- -
令和元	1,294 (100.0)	1,233 (95.3)	33 (2.6)	- -	3 (0.2)	24 (1.9)	1 (0.1)	- -
2	1,322 (100.0)	1,286 (97.3)	16 (1.2)	2 (0.2)	4 (0.3)	12 (0.9)	2 (0.2)	- -

注1) 「進学者」には「進学者のうち就職している者」を含む。

2) 「就職者等」には「専修学校等入学者のうち就職している者」を含み、「進学者のうち就職している者」は含まない。

3) 令和元年度から通級指導学級を含まない。

(Ⅲ統計表：第 31 表参照)

(2) 進学者の状況

進学者（進学者のうち就職している者を含む。）1,286 人のうち、特別支援学校の高等部へ 905 人（進学者の 70.4%）が進み、高等学校全日制課程（高等専門学校を含む。）へ 106 人（8.2%）、定時制課程へ 69 人（5.4%）、通信制課程へ 206 人（16.0%）が進んでいる。

(Ⅲ統計表：第 32 表参照)

(3) 就職者等の状況

就職者等は 4 人で、雇用形態別に見ると、「自営業主等」が 2 人、「無期雇用労働者」が 2 人となっている。

(Ⅲ統計表：第 34 表参照)

7 特別支援学校卒業者の進路状況

(1) 都立特別支援学校（視覚障害）

ア 小学部の状況

卒業者の進路状況は、表 19 のとおりである。

表 19 都立特別支援学校小学部（視覚障害）：状況別卒業生数 (単位：人)

卒業年度	卒業生計	都内中学校等進学者							都外中等 学校等 進学者	その他
		計	公立	(再掲)			国立	私立		
				区市 町村立	都立	特別支援 学校 中学部				
27	9	9	9	-	-	9	-	-	-	-
28	12	12	12	-	-	12	-	-	-	-
29	12	11	11	1	-	10	-	-	1	-
30	10	9	7	1	-	6	2	-	1	-
令和元	10	10	9	-	-	9	1	-	-	-
2	14	14	10	-	-	10	4	-	-	-

(Ⅲ統計表：第 30 表参照)

イ 中学部の状況

卒業者の進路状況は、表 20 のとおりである。

表 20 都立特別支援学校中学部（視覚障害）：状況別卒業生数 (単位：人、%)

卒業年度	卒業生計	進学者	専修学校 等入学者	社会福祉 施設入所、 通所者	就職者等	在家庭者	その他	(再掲)進学者 のうち就職 している者
27	16	16	-	-	-	-	-	-
	(100.0)	(100.0)	-	-	-	-	-	-
28	14	14	-	-	-	-	-	-
	(100.0)	(100.0)	-	-	-	-	-	-
29	13	13	-	-	-	-	-	-
	(100.0)	(100.0)	-	-	-	-	-	-
30	18	18	-	-	-	-	-	-
	(100.0)	(100.0)	-	-	-	-	-	-
令和元	25	25	-	-	-	-	-	-
	(100.0)	(100.0)	-	-	-	-	-	-
2	19	19	-	-	-	-	-	-
	(100.0)	(100.0)	-	-	-	-	-	-

注) 文部科学省の学校基本調査の項目変更を踏まえて、令和元年度卒業生から「就業者」は「就職者等」となった。

(Ⅲ統計表：第 31 表参照)

ウ 高等部の状況

卒業者の進路状況は、表 21 のとおりである。

卒業生 27 人のうち、進学者は 6 人（卒業生の 22.2%）で、内訳は「大学」が 3 人、「特別支援学校専攻科」が 3 人となっている。

就職者等は 3 人（卒業生の 11.1%）で、雇用形態別に見ると、「無期雇用労働者」が 1 人、「有期雇用労働者 b」が 2 人となっている。職業別に見ると、「あんま・はり師・指圧・きゅう師・マッサージ」が 3 人となっている。

注) 「有期雇用労働者 b」とは、雇用契約期間の定めが 1 年以上かつ週の労働時間が 30 時間未満の者又は雇用契約期間の定めが 1 か月以上 1 年未満の者を指す。

表 21 都立特別支援学校高等部（視覚障害）：状況別卒業生数

(単位：人、%)

卒業年度	卒業生計	進学者	専修学校等入学者	社会福祉施設入所、通所者	就職者等	在家庭者	その他	(再掲)進学者のうち就職している者
27	40 (100.0)	8 (20.0)	-	15 (37.5)	8 (20.0)	9 (22.5)	-	-
28	27 (100.0)	6 (22.2)	3 (11.1)	8 (29.6)	6 (22.2)	4 (14.8)	-	-
29	40 (100.0)	8 (20.0)	2 (5.0)	9 (22.5)	9 (22.5)	12 (30.0)	-	-
30	26 (100.0)	5 (19.2)	1 (3.8)	7 (26.9)	8 (30.8)	5 (19.2)	-	-
令和元	32 (100.0)	7 (21.9)	2 (6.3)	7 (21.9)	8 (25.0)	8 (25.0)	-	-
2	27 (100.0)	6 (22.2)	1 (3.7)	10 (37.0)	3 (11.1)	7 (25.9)	-	-

注) 「進学者」には「進学者のうち就職している者」を含む。

(Ⅲ統計表：第 37・38・40・41 表参照)

(2) 都立特別支援学校（聴覚障害）

ア 小学部の状況

卒業生の進路状況は、表 22 のとおりである。

表 22 都立特別支援学校小学部（聴覚障害）：状況別卒業生数

(単位：人)

卒業年度	卒業生計	都内中学校等進学者							都外中学校進学者	その他
		計	公立	(再掲)区 市 町 村 立	(再掲)都 立	(再掲)特別支援 学校 中学部	国立	私立		
27	48	48	47	-	-	47	1	-	-	-
28	43	43	43	-	-	43	-	-	-	-
29	45	43	43	1	-	42	-	-	2	-
30	39	37	35	2	-	33	-	2	2	-
令和元	39	39	36	1	-	35	2	1	-	-
2	38	38	36	-	-	36	2	-	-	-

(Ⅲ統計表：第 30 表参照)

イ 中学部の状況

卒業生の進路状況は、表 23 のとおりである。

表 23 都立特別支援学校中学部（聴覚障害）：状況別卒業生数

(単位：人、%)

卒業年度	卒業生計	進学者	専修学校等入学者	社会福祉施設入所、通所者	就職者等	在家庭者	その他	(再掲)進学者のうち就職している者
27	54 (100.0)	54 (100.0)	-	-	-	-	-	-
28	49 (100.0)	49 (100.0)	-	-	-	-	-	-
29	44 (100.0)	43 (97.7)	-	-	-	1 (2.3)	-	-
30	54 (100.0)	54 (100.0)	-	-	-	-	-	-
令和元	51 (100.0)	50 (98.0)	-	-	1 (2.0)	-	-	-
2	47 (100.0)	47 (100.0)	-	-	-	-	-	-

(Ⅲ統計表：第 31 表参照)

ウ 高等部の状況

卒業者の進路状況は、表 24 のとおりである。

卒業者 57 人のうち、進学者は 38 人（卒業者の 66.7%）で、内訳は「大学」が 21 人、「短期大学」が 1 人、「特別支援学校専攻科」が 16 人となっている。

就職者等は 14 人（卒業者の 24.6%）で、雇用形態別に見ると、「無期雇用労働者」が 12 人、「有期雇用労働者 b」が 2 人となっている。職業別に見ると、「事務」が 8 人、「販売」が 1 人、「技能工等」が 2 人、「サービス職業」が 3 人となっている。

表 24 都立特別支援学校高等部（聴覚障害）：状況別卒業生数（単位：人、%）

卒業年度	卒業生計	進学者	専修学校等入学者	社会福祉施設入所、通所者	就職者等	在家庭者	その他	(再掲)進学者のうち就職している者
27	75 (100.0)	38 (50.7)	1 (1.3)	4 (5.3)	30 (40.0)	2 (2.7)	-	-
28	78 (100.0)	33 (42.3)	5 (6.4)	4 (5.1)	32 (41.0)	3 (3.8)	1 (1.3)	-
29	78 (100.0)	42 (53.8)	-	7 (9.0)	26 (33.3)	3 (3.8)	-	-
30	77 (100.0)	38 (49.4)	2 (2.6)	6 (7.8)	29 (37.7)	2 (2.6)	-	-
令和元	67 (100.0)	28 (41.8)	3 (4.5)	5 (7.5)	25 (37.3)	2 (3.0)	4 (6.0)	-
2	57 (100.0)	38 (66.7)	2 (3.5)	3 (5.3)	14 (24.6)	-	-	-

注) 「進学者」には「進学者のうち就職している者」を含む。

(Ⅲ統計表：第 37・38・40・41 表参照)

(3) 都立特別支援学校（肢体不自由）

ア 小学部の状況

卒業者の進路状況は、表 25 のとおりである。

表 25 都立特別支援学校小学部（肢体不自由）：状況別卒業生数（単位：人）

卒業年度	卒業生計	都内中学校等進学者							都外中学校等進学者	その他
		計	公立	(再掲)区市町村立	(再掲)都立	(再掲)特別支援学校中学部	国立	私立		
27	131	130	123	-	-	123	7	-	1	-
28	151	149	149	2	-	147	-	-	2	-
29	132	131	131	3	-	128	-	-	1	-
30	121	121	121	2	-	119	-	-	-	-
令和元	155	155	155	2	-	153	-	-	-	-
2	161	161	161	-	-	161	-	-	-	-

(Ⅲ統計表：第 30 表参照)

イ 中学部の状況

卒業者の進路状況は、表 26 のとおりである。

表 26 都立特別支援学校中学部（肢体不自由）：状況別卒業者数（単位：人、%）

卒業年度	卒業者計	進学者	専修学校等入学者	社会福祉施設入所、通所者	就職者等	在家庭者	その他	(再掲)進学者のうち就職している者
27	181 (100.0)	181 (100.0)	-	-	-	-	-	-
28	168 (100.0)	167 (99.4)	-	-	-	1 (0.6)	-	-
29	194 (100.0)	194 (100.0)	-	-	-	-	-	-
30	140 (100.0)	136 (97.1)	-	-	-	4 (2.9)	-	-
令和元	164 (100.0)	161 (98.2)	-	-	-	1 (0.6)	2 (1.2)	-
2	142 (100.0)	141 (99.3)	-	-	-	1 (0.7)	-	-

注) 「進学者」には「進学者のうち就職している者」を含む。

(Ⅲ統計表：第 31 表参照)

ウ 高等部の状況

卒業者の進路状況は、表 27 のとおりである。

卒業者 201 人のうち、社会福祉施設入所・通所者が最も多く 182 人で、卒業者に占める割合は、90.5%となっている。社会福祉施設入所・通所者のうち在学中から入所・通所している者が 5 人（社会福祉施設入所・通所者のうち 2.7%）となっている。

表 27 都立特別支援学校高等部（肢体不自由）：状況別卒業者数（単位：人、%）

卒業年度	卒業者計	進学者	専修学校等入学者	社会福祉施設入所、通所者	就職者等	在家庭者	その他	(再掲)進学者のうち就職している者
27	177 (100.0)	10 (5.6)	5 (2.8)	152 (85.9)	4 (2.3)	5 (2.8)	1 (0.6)	-
28	196 (100.0)	6 (3.1)	2 (1.0)	174 (88.8)	6 (3.1)	6 (3.1)	2 (1.0)	-
29	190 (100.0)	6 (3.2)	5 (2.6)	165 (86.8)	8 (4.2)	6 (3.2)	-	-
30	186 (100.0)	1 (0.5)	3 (1.6)	171 (91.9)	5 (2.7)	6 (3.2)	-	-
令和元	184 (100.0)	10 (5.4)	2 (1.1)	155 (84.2)	6 (3.3)	11 (6.0)	-	-
2	201 (100.0)	2 (1.0)	2 (1.0)	182 (90.5)	5 (2.5)	10 (5.0)	-	-

(Ⅲ統計表：第 37 表参照)

(4) 都立特別支援学校(知的障害)

ア 小学部の状況

卒業者の進路状況は、表 28 のとおりである。

表 28 都立特別支援学校小学部(知的障害)：状況別卒業生数 (単位：人)

卒業年度	卒業生計	都内中学校等進学者							都外中学校等進学者	その他
		計	公立	(再掲)	(再掲)	(再掲)	国立	私立		
				区市町村立	都立	特別支援学校中学部				
27	376	376	365	-	-	365	-	11	-	-
28	377	376	376	3	-	373	-	-	1	-
29	399	398	397	2	-	395	-	1	1	-
30	449	448	447	3	-	444	1	-	1	-
令和元	465	462	450	2	-	448	11	1	2	1
2	524	524	524	1	-	523	-	-	-	-

(Ⅲ統計表：第 30 表参照)

イ 中学部の状況

卒業者の進路状況は、表 29 のとおりである。

表 29 都立特別支援学校中学部(知的障害)：状況別卒業生数 (単位：人、%)

卒業年度	卒業生計	進学者	専修学校等入学者	社会福祉施設入所、通所者	就職者等	在家庭者	その他	(再掲)進学者のうち就職している者
27	566	563	-	1	-	2	-	-
	(100.0)	(99.5)	-	(0.2)	-	(0.4)	-	-
28	547	545	-	-	1	1	-	-
	(100.0)	(99.6)	-	-	(0.2)	(0.2)	-	-
29	546	543	-	1	-	2	-	-
	(100.0)	(99.5)	-	(0.2)	-	(0.4)	-	-
30	505	502	-	-	-	3	-	-
	(100.0)	(99.4)	-	-	-	(0.6)	-	-
令和元	500	498	1	-	-	1	-	-
	(100.0)	(99.6)	(0.2)	-	-	(0.2)	-	-
2	529	528	-	-	-	1	-	-
	(100.0)	(99.8)	-	-	-	(0.2)	-	-

注) 「進学者」には「進学者のうち就職している者」を含む。

(Ⅲ統計表：第 31 表参照)

ウ 高等部の状況

卒業者の進路状況は、表 30 のとおりである。

卒業者は 1,594 人のうち、就職者等が 787 人(卒業者の 49.4%)と最も多く、次いで社会福祉施設入所・通所者が 743 人(卒業者の 46.6%)となっている。

就職者等を雇用形態別に見ると「有期雇用労働者b」が最も多く 342 人(就職者等の 43.5%)となっている。職業別に見ると「サービス職業」が最も多く 416 人(就職者等の 52.9%)となっている。

表 30 都立特別支援学校高等部（知的障害）：状況別卒業生数

(単位：人、%)

卒業年度	卒業生計	進学者	専修学校等入学者	社会福祉施設入所、通所者	就職者等	在家庭者	その他	(再掲)進学者のうち就職している者
27	1,512 (100.0)	1 (0.1)	6 (0.4)	756 (50.0)	702 (46.4)	40 (2.6)	7 (0.5)	-
28	1,580 (100.0)	1 (0.1)	10 (0.6)	815 (51.6)	710 (44.9)	44 (2.8)	-	-
29	1,550 (100.0)	2 (0.1)	5 (0.3)	727 (46.9)	774 (49.9)	41 (2.6)	1 (0.1)	-
30	1,634 (100.0)	3 (0.2)	5 (0.3)	765 (46.8)	811 (49.6)	49 (3.0)	1 (0.1)	-
令和元	1,610 (100.0)	2 (0.1)	7 (0.4)	750 (46.6)	804 (49.9)	46 (2.9)	1 (0.1)	-
2	1,594 (100.0)	2 (0.1)	11 (0.7)	743 (46.6)	787 (49.4)	51 (3.2)	-	-

(Ⅲ統計表：第 37・40・41 表参照)

(5) 都立特別支援学校（病弱）

ア 小学部の状況

卒業生の進路状況は、表 31 のとおりである。

表 31 都立特別支援学校小学部（病弱）：状況別卒業生数

(単位：人)

卒業年度	卒業生計	都内中学校等進学者							都外中学校等進学者	その他
		計	公立	(再掲)区市町村立	(再掲)都立	(再掲)特別支援学校中学部	国立	私立		
27	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
28	1	1	1	-	-	-	1	-	-	-
29	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
30	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
令和元	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

(Ⅲ統計表：第 30 表参照)

イ 中学部の状況

卒業生の進路状況は、表 32 のとおりである。

表 32 都立特別支援学校中学部（病弱）：状況別卒業生数

(単位：人、%)

卒業年度	卒業生計	進学者	専修学校等入学者	社会福祉施設入所、通所者	就職者等	在家庭者	その他	(再掲)進学者のうち就職している者
27	-	-	-	-	-	-	-	-
28	1 (100.0)	1 (100.0)	-	-	-	-	-	-
29	5 (100.0)	5 (100.0)	-	-	-	-	-	-
30	2 (100.0)	2 (100.0)	-	-	-	-	-	-
令和元	2 (100.0)	2 (100.0)	-	-	-	-	-	-
2	2 (100.0)	2 (100.0)	-	-	-	-	-	-

注) 「進学者」には「進学者のうち就職している者」を含む。

(Ⅲ統計表：第 31 表参照)

ウ 高等部の状況

卒業者の進路状況は、表 33 のとおりである。

卒業者 4 人のうち、社会福祉施設入所・通所者が 3 人、在家庭者が 1 人となっている。

表 33 都立特別支援学校高等部（病弱）：状況別卒業生数 (単位：人、%)

卒業年度	卒業生計	進学者	専修学校 等入学者	社会福祉 施設入所、 通所者	就職者等	在家庭者	その他	(再掲)進学者 のうち就職 している者
27	2 (100.0)	-	1 (50.0)	1 (50.0)	-	-	-	-
28	3 (100.0)	-	2 (66.7)	1 (33.3)	-	-	-	-
29	6 (100.0)	-	1 (16.7)	-	-	5 (83.3)	-	-
30	3 (100.0)	1 (33.3)	-	1 (33.3)	1 (33.3)	-	-	-
令和元	4 (100.0)	1 (25.0)	1 (25.0)	1 (25.0)	-	1 (25.0)	-	-
2	4 (100.0)	-	-	3 (75.0)	-	1 (25.0)	-	-

(Ⅲ統計表：第 37 表参照)

(6) 区立特別支援学校

ア 小学部の状況

卒業者の進路状況は、表 34 のとおりである。

表 34 区立特別支援学校小学部：状況別卒業生数 (単位：人)

卒業年度	卒業生計	都内中学校等進学者							都外中 学校等 進学者	その他
		計	公立	(再掲) 区 市 町 村 立	(再掲) 都 立	(再掲) 特別支援 学校 中学部	国立	私立		
27	38	38	35	27	-	8	-	3	-	-
28	44	43	42	30	-	12	-	1	1	-
29	41	40	37	21	-	16	-	3	1	-
30	38	37	36	18	-	18	-	1	1	-
令和元	39	38	36	22	-	14	-	2	1	-
2	32	32	30	19	-	11	-	2	-	-

(Ⅲ統計表：第 30 表参照)

イ 中学部の状況

卒業者の進路状況は、表 35 のとおりである。

表 35 区立特別支援学校中学部：状況別卒業生数 (単位：人、%)

卒業年度	卒業生計	進学者	専修学校 等入学者	社会福祉 施設入所、 通所者	就職者等	在家庭者	その他	(再掲)進学者 のうち就職 している者
27	22 (100.0)	21 (95.5)	-	1 (4.5)	-	-	-	-
28	10 (100.0)	9 (90.0)	-	-	-	1 (10.0)	-	-
29	12 (100.0)	12 (100.0)	-	-	-	-	-	-
30	11 (100.0)	11 (100.0)	-	-	-	-	-	-
令和元	18 (100.0)	18 (100.0)	-	-	-	-	-	-
2	20 (100.0)	20 (100.0)	-	-	-	-	-	-

注) 「進学者」には「進学者のうち就職している者」を含む。

(Ⅲ統計表：第 31 表参照)